

Oshu Heritage

No.51

春日森（月光山金龍寺跡）

＝衣川区上寺田＝

～ときを越え
受け継がれるもの～



1

1 朝もやの中に浮かび上がる丘陵。杉の木がそびえ立ち、遠くから眺めてもその姿が一目で分かる
2 丘陵の頂から南方、少し下がった所に建てられている社。その中に板碑が保管されている
3 墨で書かれた文字が読み取れる寺田の墨書き板碑



衣川区の懸田バス停から南方に進むと、水田の中に春日森という名の丘陵が目に飛び込む。春日森の周辺には、月光山金龍寺があったとの伝えがあり、その繁栄のころに造営された経塚と考えられている。そこから連なる長さ16m、幅8mの台地は、この寺の山門跡といわれている。



2

3

春日森には、室町時代初期(14世紀)のものと推定される「寺田の墨書き板碑」(碑高102cm・市指定有形民俗文化財)がある。中世期に、墓や供養碑として建立された板碑。このほか市内で50基ほど確認されているが、記された文字が残るこの墨書き板碑は、県内唯一の貴重なもの。極楽往生を願う大日如來の種字と光明真言が記されている。

板碑が建立され、地域の人々の信仰を集めていたこの丘陵。静かな山里に、その歴史を色濃く残す春日森は、見る者を中世の世界へといざなう。

広告



※この広報紙は再生紙と植物油を使用しています。

※この広報紙は奥州市のホームページでもご覧いただけます。【本紙1部の印刷費用は約33円です。】

Vol.106
2014 12

□発行日／12月11日

□発行／奥州市

〒023-8501 奥州市水沢区大手町1-1 □電話／0197-24-2111 □編集／総務企画部政策企画課

□印刷／鈴木印刷(株)